

## 市民と深川市議会との意見交換会を開催しました！

深川市議会では、幅広い団体・市民の皆さんと意見交換を行い、その意見を議会運営に反映することを目的に意見交換会を開催しており、コロナ禍により開催を見送っていましたが、4年ぶりに各常任委員会において分野別の意見交換会を開催し、参加者の皆さんから多数の御意見をいただきました。

### 総

務経済常任委員会では、1月24日に拓殖大学北海道短期大学生と「深川のまちづくり」について意見交換を行い、若い学生の皆さんの考えを広く聞きました。



#### 【テーマごとの主な意見】

- **深川の好きなところ、未来に残したいもの**
  - ・米や野菜、果物がたくさん生産されていておいしい
  - ・J R等で札幌や旭川までの移動が容易
  - ・花火大会や冰雪まつりなどのイベントは残したい
- **深川で困ったこと、解決したいこと**
  - ・空き地や空き家が多いため、利活用すべき
  - ・アルバイト、働く場が少ない、もっと企業を誘致すべき
  - ・市民と交流する場や機会が少ない、大学と地域との連携が必要
- **深川でやりたい、あんなことこんなこと**
  - ・良好な自然を生かした映画撮影誘致
  - ・こども食堂など、少子化対策に携わりたい
  - ・まちづくりコンテストを実施し、様々なアイデアを募る

### 厚

生文教常任委員会では、2月15日に深川市PTA連合会と「学校教育におけるデジタル化」について意見交換を行い、子供たちの様子や保護者視点の意見などを広く聞きました。

#### 【テーマごとの主な意見】

- **家庭へのタブレット持ち帰りの状況について**
  - ・小学校では、週末や長期休業で持ち帰る場合が多い
  - ・中学校では、テスト前や長期休業、臨時休校で持ち帰る
  - ・長時間の使用や就寝前は使用を控え、学習以外の用途では使用しないよう指導している
- **児童生徒のタブレットを用いた学習の様子や、保護者視点からの意見・感想など**
  - ・オンライン授業は楽しく取り組んでいた
  - ・録画した授業を後から見返すことができたらしい
  - ・タブレットの場合は、問題を解く過程が分からない
- **教員視点での考えなど**
  - ・個々の苦手な分野などがデータとして蓄積されるため、援助に役立てることができるとのこと

